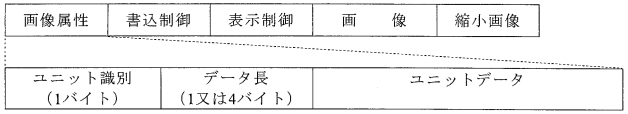
| | |
|---|---|
| | ② 画像データ<br>１ページ分の画像データを１のデータグループで伝送することとする。データグループのＮ個のパケットで伝送する場合、各パケットのデータブロックの構成は、次のとおりとする。<br>ア 第１パケット<br>第１パケットのデータブロックは、データグループヘッダ（８ビット）と、続く168ビットの“０”で構成する。<br>データグループヘッダは、次のとおりとする。<br>(ｱ) データグループ識別２（ＤＧＩ２）<br>「１」とする。<br>(ｲ) データグループ更新（ＤＧＮ）<br>連送する場合は「０」とし、連送しない場合は「１」とする。<br>イ 第２パケット～第Ｎパケット<br>ＤＧ構成１の場合の第２パケット～第Ｎパケットのデータブロックの構成と同一とする。<br>③ 終了制御データ<br>ア データグループヘッダの内容<br>(ｱ) データグループ識別２（ＤＧＩ２）<br>「２」とする。<br>(ｲ) データグループ更新（ＤＧＮ）<br>連送する場合は「０」とし、連送しない場合は「１」とする。 |

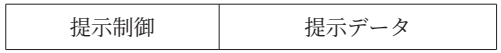
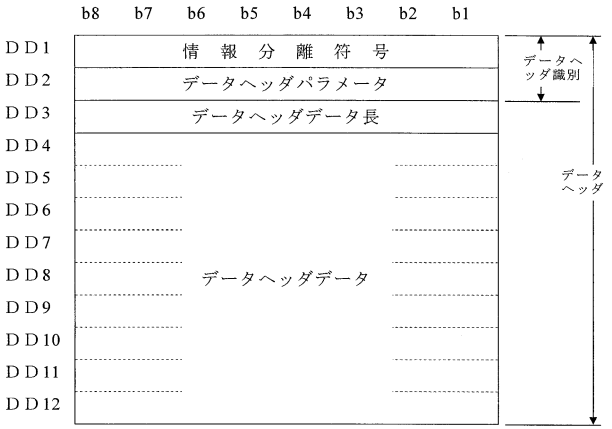
**別表第二号**　静止画信号の構成及び送出手順

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| １　データグループの種別 | ＤＧ構成１又はＤＧ構成２とする。 |
| ２　信号の伝送 | 静止画信号は、多重副搬送波を使用する伝送方式の場合は、別表第一号第３項の表に示す論理チャネル（ＬＣＩ１とＬＣＩ２の組合せ）以外の任意の論理チャネルで伝送し、垂直帰線消去期間を使用する伝送方式の場合は、別図第二号注３の表の１から30までのうちの任意の論理チャネルで伝送し、音声信号副搬送波を使用する伝送方式の場合は、別図第三号注２の表の１から30までのうちの任意の論理チャネルで伝送する。 |
| ３　データの構成 | １以上のデータグループで伝送される静止画のデータは、画像属性、書込制御、表示制御、画像及び縮小画像の全てのユニット又は一部のユニットから成り、各々のユニットはユニット識別、データ長及びユニットデータから成る。<br><br>(1) ユニット識別<br>ユニット識別は、１バイトとし、別記に示すとおりとする。<br>(2) データ長<br>データ長は、ユニットデータの長さ（バイト数）を２進値で指定する。ユニットデータの長さが１～254バイトの範囲ではデータ長は１バイトとする。<br>255～16777215バイトの範囲ではデータ長は４バイトとし、最初の１バイトの値は「255」として、続く３バイトの２進値でユニットデータの長さを示す。 |

別記　ユニット識別

| ユニット名称 | ユニット識別 | ユニットデータの内容 |
|---|---|---|
| 画像属性 | 「129」 | 静止画像に関する属性及び静止画を識別する番号 |
| 書込制御 | 「130」 | 静止画のデータの書込みにおける制御データ |
| 表示制御 | 「131」 | 静止画を表示する際の制御データ |
| 画像 | 「132」 | 静止画を圧縮符号化したデータ |
| 縮小画像 | 「133」 | 縮小した画像を圧縮符号化したデータ |

**別表第三号**　文字信号の構成及び送出手順

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| １　データグループの種別 | ＤＧ構成１又はＤＧ構成２とする。 |
| ２　信号の伝送 | 文字信号は、多重副搬送波を使用する伝送方式の場合は、別表第一号第３項の表に示す論理チャネル（ＬＣＩ１とＬＣＩ２の組合せ）以外の任意の論理チャネルで伝送し、垂直帰線消去期間を使用する伝送方式の場合は、別図第二号注３の表の１から30までのうちの任意の論理チャネルで伝送し、音声信号副搬送波を使用する伝送方式の場合は、別図第三号注２の表の１から30までのうちの任意の論理チャネルで伝送する。 |
| ３　データの構成 | １以上のデータグループで伝送される文字のデータは、提示制御又は提示制御及び提示データから成る。提示制御は提示全体を制御するデータであり、提示データは文字（文字、図形及びそれに関連する情報を含む。）を提示するデータである。<br><br>(1) 提示制御<br>提示制御のデータはデータヘッダから成るものとし、その構成は、次のとおりとする。<br> |